

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ココからラボ市原八幡教室		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33人	(回答者数) 31人
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数) 12人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されている。 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	送迎時に少しの変化や出来たことをお話をする機会を設けています。保護者様からも家での様子や変化をお聞きし、支援の参考しています。 また、モニタリングでは、お家での様子や課題など話しやすい雰囲気作りに努めています。コミュニケーションを密にとり、お子様の特性把握に努めています。	送迎に行く職員を増やし、色々な視点からお話しできるようにします。
2	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がある。	事業所を利用する際に、重要事項説明書などを丁寧に説明するよう努めています。 また、わからないことや質問などを受け付けております。	丁寧な説明を心掛ける。 Lineなどを活用し、メッセージで質問をできる環境を整える
3	こどもは通所を楽しみにしている	プログラムを楽しみにしてくれるお子様が多いので、楽しく身体を動かすプログラムや買い物学習などを取り入れている。	プログラムを行う職員が代わることによって、新しい雰囲気や違った視点から楽しめるよう工夫する

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	研修は任意参加にしている為、参加している職員と参加していない職員にばらつきがあります。研修で学んだことや委員会を開催した際に、まとめた物や口頭で参加していない職員に伝える機会を設けています。	研修の参加可否は任意のまま強制はしませんが、積極的に参加してもらえるように促したり、短時間でも出れるようにスケジュールを組み立てています。
2	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	令和7年度は、親子イベントでクリスマスイベントを開催しました。10組くらいの保護者の方が参加してくれました。保護者会の様な親だけの会はまだまだなく、親子イベントで保護者様の参加率が上がれば開催も考えています。	少しずつ参加率も上がっている為、親子で参加できそうなイベントを考えながら、クリスマスイベントなど毎年開催して保護者様に周知していきます。
3	放課後児クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	平日だと時間が限られている為、難しいです。祝日は殆どの放課後児クラブや児童館がお休みで関われる機会がありません。	今年は2号店がオープンにしました。2号店と交流イベントや活動で説教的に交流をしています。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日 2026年3月10日					利用児童数 33人	回収数 31	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	ごどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	1	1	1	・広くて良い ・学習用の机が足りない ・学習机は暗いと聞いている	座卓を用意する。また、また取り外し可能な照明を事業所で用意する。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	30	1	0	0	適切だと思う。新しく入った人などは一度顔合わせをして良いと思う	ラボ便りで顔写真は配布済み。今後送迎などで顔を合わせる機会を作ります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	2	0	5	1,2号店を見ていないため 昨年のインフルエンザが流行されているときに、換気を十分に行っているか疑問に思った。	面談などで来られた際に案内します。 ドアをや窓を開けて換気を行います。 また、加湿器等を活用しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29	2	0	0	・何度か訪れたがきれいだと思う ・トイレが男女一か所ずつしかないのが不便かと。	2教室合わせて3個ありますので、空いているところを使用してもらいます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	1	0	0	こどもの目線に立って接してくれている ワーク中もそばにいてほしいようです。	職員間でのケース会議やモニタリング、送迎時のコミュニケーションを密に行い、子供の思いや特性を共有する。また子供が話しやすい雰囲気をつくる
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	0	0	1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31	0	0	0	十分に話を聞いてくれている	半年以内に1回はモニタリングを行っております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	1	0	1	こども一人一人に合わせた設定がなされている	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31	0	0	0	目標、計画に沿った支援をしている	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	29	0	0	2	イベントごとなど楽しみながら活動できる工夫がされている	
保護者 への 説明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	5	5	12		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	3	0	7		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	30	1	0	0	送迎時にお話しできている	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	1	0	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	0	0	1	親身になって支援して頂いている	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	5	0	12	・ヨカやオベラ鑑賞などのイベントがあり、保護者が顔を合わせる機会がある。 ・クリスマス会に一度参加しました。父母の会などについては開催不明です。	保護者同士の交流の機会を設けられるよう保護者も参加可能なイベントを行う
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	1	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	0	0	1		
非常 時 等 の 対 応	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	29	0	0	2	LINEで写真を頂いている SNSは見ているのわからない 行事予定はいただきますが、自己評価は無いかと。	ホームページやSNSで、行事予定や活動内容を公表しています。契約時にホームページに自己評価の公表を行う旨を伝える
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	1	0	1		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	1	1	4	訓練はしていると思うがマニュアルについてはわかりません。	契約時にマニュアルについての説明を行う。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	2	1	5	把握しきれませんが、何度か実施しているのを確認しています。	年に2回以上行っています。週一回のご利用の方もいるので、特定の曜日に偏らないよう調整する
満足 度	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	30	1	0	0		
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30	1	0	0	毎回楽しそうに通えている	
28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	30	0	1	0	明日はラボ?と楽しそうにしている		
29	事業所の支援に満足していますか。	30	1	0	0	満足している		

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日					
ココカララボ市原八幡教室		2026年 3月 10日					
環境・体制整備	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	0	8月に移転し、教室が広くなりました。		
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12	0				
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、事業の目的に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	1				
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	12	0	毎日、支援後に掃除を行っています。			
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	1	個別の椅子、机があります。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	11	1			
	7	保護者向けの評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	年1回保護者向けに評価表の記入をお願いしています。その結果を職員に周知して改善をしています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	月1でミーティングを行っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	1			
	10	職員の資力の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を実施する機会が確保されているか。	11	1	虐待防止、事故防止、感染症など定期的に研修を行っています。	参加可否は任意だったので、必要な研修は職員全員で参加するように努めます。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	0	ラホ便りに掲載したり、HPにも支援プログラムを掲載しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12	0			
	15	こどもの適切な行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォームまたはアシストカードや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12	0			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12	0	月1でミーティングを行っています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12	0	チームで話し合っており、前月と比べています。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12	0			
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	1	出勤時間にばらつきがあり、出来ない、変更や特記事項は職員に伝えたり、グループLINEを使用しています。	欠席が来た時など、伝達できていないことがある。変更点をボードに書くなどして改善する必要がある	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	3	通勤時間にばらつきがある為、朝がある場合はグループLINEを使用して共有しています。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の経緯・改善につなげられているか。	12	0			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の浸透性の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	0			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	12	0			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を促す工夫を考えるための支援を行っているか。	12	0			
	関係機関や保護者との連携	26	児童発達支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	12	0		主に責任者が行っており、直接行っていない職員もいます。
		27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保健、教育との関係構築と連携して支援を行う体制を整えているか。	12	0		主に責任者が行っており、直接行っていない職員もいます。
28		学校との関係共有（毎週計画・行事予定等の交換、こどもの学校始末の報告等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12	0	学校に利用関係の確認表をお渡しして、確認を行っています。		
29		放課後等デイサービス提供や分館、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を図っているか。	12	0			
30		学友を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。	12	0			
31		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	11	1			
32		放課後等デイサービス提供や児童との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	9	3		2号店ができたので、2号店との交流を行う。	
33		（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	9	3			
34		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0			
35		家との対比力の向上を図る観点から、家庭に対して家庭支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	1			
保護者への説明	36	連携規程、支援プログラム、利用負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家庭の意向を確認する機会を設けているか。	11	0			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	0			
	39	児童等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な支援を行っているか。	11	0			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催することにより、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい向上で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	1			
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	0			
	42	定期的に連絡等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12	0			
	43	個人情報等の取扱いに十分留意しているか。	12	0			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関与した事業運営を行っているか。	10	2			
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、緊急時対応マニュアル、所定マニュアル、感染対策マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0			
	48	事前に、避難や予防接種、てんかん発作等のこどもの状態を確認しているか。	11	0			
	49	食料アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか。	11	0			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づき事前説明を行っているか。	11	0			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	11	0			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0			
	54	どのような場合にでも保護者身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者へ事前に十分に説明し了解を得る上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	0			